

2017年7月4日掲載

「味わう」大切さ

北海道も本格的な夏のシーズン。先日、一足早く、札幌の大通公園でビールを楽しんだ。青空、照りつける太陽、爽やかな風、噴水で涼を取る人たち。この時期ならではの季節を五感で味わうことができた。大通公園では一年を通してさまざまなイベントも行われ、季節の味も堪能できる。

北海道には豊かな自然やおいしい食事がある。今が旬のものはシマエビやメロン、アスパラガスだろうか。アジア圏からのインバウンド（訪日旅行）も、最近ではフルーツ狩りや冬の雪など、道内の自然や四季を堪能できるものに人気が集まっているという。

五感だけではなく、最近は結果や感情を味わうことも意識している。ビジネスの間では状況がめまぐるしく動き、常に前進していないと結果につながらない。しかし、これまでの結果やそこに至るまでの過程を味わっていないことに気がついた。「まだまだ」と進んではいたが、結果を結果として味わっていないことで自分が少し苦しんでいたときもある。しかも余裕がないとミスを起こしかねない。

意識して過ごしてから久しぶりに感情を味わった。札幌市内であったイベントに参加した際、観客が際どいパフォーマンスに一喜一憂し、成功した瞬間にワッと一体となった。多くの人と同じ感情を共有するのはうれしいものだった。

忙しく過ごしているときほど時々立ち止まって余裕を持つと、見える世界が変わるのではないだろうか。これから、毎日をしっかり味わいながら過ごしていこうと思う。

（毎日新聞）